

7月30日(火)

8月2日(金)・6日(火)・8日(木)・20日(火)・27日(火)

9月5日(木)・10日(火)

測れないものは、作れない



東京精密

企業研究

&

ものづくり体験
インターシップ!

■ 企業研究

半導体社製造装置?精密計測機器?実は、私たちの生活に必要不可欠な存在なんです!

■ 自己分析体験

自身の強み・弱みを分析し、自分理解を深めましょう!

■ ものづくり体験グループワーク

チームでものづくりをする上で大切なことは? BtoBビジネスで求められることは?

■ 先輩社員懇談会

仕事や就活、社会人生活についてなど、何でも聞いてみてください!

[時間] 各回13:00~17:30(予定)

[場所] 株式会社東京精密 八王子本社(JR北八王子駅 徒歩5分)

[交通費] 実費支給(上限12,000円/領収書をご提出いただきます)

[応募資格] ものづくり企業に興味のある方!
(理系対象/「機械系」「電気電子系」「組み込みソフトに興味がある情報系」「材料化学」「物理」歓迎)

[応募方法] 『HP採用情報のインターンシップ<マイページ登録フォーム>』・『マイナビ2021』・『リクナビ2021』
『登録QR』のいずれかからエントリーをしてください。その後、マイページより予約ができるようになります。

[連絡先] 株式会社東京精密 人事室

東京都八王子市石川町2968-2 TEL: 042-642-1893

e-mail: internship@accretech.jp URL: <http://www.accretech.jp>



<登録QR>

エントリー及びご予約をお待ちしております!

11月には参加者限定イベントも予定しています!





ACCRETECH

Accrete【共生】+Technology【技術】という2つの言葉から生まれたACCRETECH
企業・国・地域の垣根を超え、ACCRETECHは未来を作ります。



東京精密

“精密測定”で暮らしを支える

たとえば、自動車の燃費向上。
より精度の高いものづくりが要求されます。
ACCRETECHは精密測定技術で、高精度製造の未来を作ります。



“半導体製造”で暮らしを支える

たとえば、銀行のカードやクレジットカードなどの頭脳である半導体。
ACCRETECHは精密位置決め技術で、
半導体製造の未来を作ります。



経営方針

「製品開発の原則」

「WIN-WINの関係を大切にする企業モットー」

「フラットな組織体制」

この三つが、ACCRETECH(東京精密)の経営を支えています。

コーポレートブランド

「ACCRETECH」(アクレーテック)とは?

- 共に成長する企業理念 -

東京精密は、優秀な人材の確保とアライアンス(業務提携)の成功のためには、「オープンでグローバルかつハイブリッドな社風」と「WIN-WIN(共存共栄)」スピリッツの育成が必要と考え、世界

ACCRETECH

ACCRETE + TECHNOLOGY

「共生」

「技術」

他社技術も融合して

世界No.1の商品を生み出して共に成長していく



高速回転する金色の物体は、世界中から集めたリソース(人、物、金、情報)を表しており、この力を凝縮し、明確なターゲットを持って、最先端の強力な製品を次々と市場に投入していくさまを、物体中央から噴出している高速ジェット流で表しています。

3つのカンパニー制で2つの事業を柱に展開

- 経営判断のスピードを高めるため、精密計測機器事業の計測社、半導体製造装置事業の半導体社、各事業の円滑な運営を担う業務会社の3つに分けたカンパニー制を導入しています。

計測社

精密計測機器事業

半導体社

半導体製造装置事業

業務会社



活躍している女性エンジニアのご紹介

(リクナビの特集テーマ:女性エンジニアが活躍する企業特集より)



東京精密は、高品質のものづくりを根底から支える「精密計測機器」と、最先端のものづくりに幅広く貢献する「半導体製造装置」の2つの事業を展開しています。いずれの事業においても、機械設計をはじめ、電気回路設計、ソフトウェア開発、アプリケーションの各エンジニアが活躍。少数精鋭の当社には、若手にも大きな裁量を与え、担当製品の開発・設計にコンセプト発案から一貫して携われる環境があります。今回は、活躍している女性エンジニアを1名紹介したいと思います。

エンジニアとして。2人の子供を育てる母親として。

佐々木の担当は、プロービングマシンと呼ばれる半導体製造装置。プロービングマシンとは、ウェーハ上に形成された全てのチップの電気的特性を検査する工程で使われる装置です。このテストにより、チップの良品、不良品の選別を行います。ナノ～ミクロンレベルの制御が求められています。

佐々木は入社2年目の台湾でのプロジェクトをきっかけに、プロービングマシンのソフトウェアエンジニアとして、SEMIスタンダードと呼ばれる業界標準に基く、装置自動化をテーマに開発を行っています。プライベートでは2人の子供を持つ母親。子供が小さい頃でも、短縮勤務制度を利用せず基本定時で帰宅するスタイルで、夫と家事を分担。現在も仕事と子育てを両立しています。

●プロフィール



佐々木美絵

半導体社 プロバシステムグループ ソフトウェア開発エンジニア

理工学研究科修了。1998年新卒で当社入社。高校時代より吹奏楽部でトランペットを担当。社会人になってから、市民オーケストラに所属。現在も月3回練習を行っている。社内結婚の夫との間に高校1年生の長女と小学校3年の長男がいる。

【私はこれで入社を決めた】

半導体の知識は全くなかったのですが、実際に動く機会を見て、興味が湧いてきました。

大学、大学院を通じて、応用物理学の分野で物性等を研究していたので、研究テーマに直接関係ある企業はあまりありませんでした。そのため、就職先は研究テーマにこだわらず、できるだけ幅広く探しました。

こちらの会社を見学した時に、1枚のウェーハに作られた多数のICチップを1個1個、ブレードやレーザーで切断するダイシングマシンという装置が実際に動いているのを見て、興味を持ちました。モノを切断する点で、私の研究していた物性の分野と繋がるのではないかと漠然と考えたのも大きな理由です。また、当社の開発拠点がある八王子が私の地元だというのも魅力でした。



半導体製造装置とPCを接続して分析用データを取得

【忘れられない仕事エピソード】

一貫して製品に関わることができるので、お客様の声が聞ける。



半導体工場のオペレーションの更なる向上を追求しています

半導体工場には複数台の装置が使用されています。ネットワークを通じ、それらを一括管理して自動化するソフトウェアの開発が私の仕事。設計から、半導体メーカーに納品するまで、1つの製品に一貫して関われるのは魅力です。実際にお客様の所で行われる評価等に立ち会うことで、お客様が何を求めているのか知ることができます。

仕事は基本的にチーム単位で行っています。現在関わっているプロジェクトは開発案件のため、計画的に進めることで、時間の調整が比較的しやすい環境です。またソフトウェアだけでなく、他のエンジニアと一緒に担当することで、装置についての理解も深まります。

【今後、私が目指すのは…】

半導体製造装置業界に対して、いろいろと提案ができればいいですね。

半導体、FPD、太陽光発電他等の産業の標準化活動を行う組織にSEMIというものがあります。この組織は日本だけでなく、世界的に活動している団体です。そこで成立した仕様・ガイドライン等をSEMIスタンダードとしてまとめています。この業界標準に準拠した製品開発が不可欠になります。

SEMIスタンダードは新しいものが追加されたり、更新されたりして、常に発展しつづけています。現在、私は勉強のためにSEMIの会議に参加するようにしています。将来的には吸収するだけでなく、この会議で自分からより積極的に意見を言ったり、新しい提案をしたりできるようになりたいと考えています。

【私を支えてくれる仲間】

女性であることがマイナスだと感じることは全くありません。

最初に産休を取得した時、私のために自宅で会社のメールを確認できる環境を整えていただきました。出産後、戻ってきてほしいという気持ちをととも感じました。復帰した時も同じ職場で、仕事内容も変わりませんでした。エンジニアとして一貫したキャリアを歩める環境だと思います。

現在、女性の働き方を考えるワーキンググループに参加しています。上は管理職の女性から20名の若手まで総勢9名。会社から女性視点の意見を取り入れたいと期待されており、今後経営層にプレゼンテーションをする予定です。テレワークや短縮勤務制度を活用できる環境をさらに整備することをテーマに議論を重ねています。



「自分が何をしたいのか」と常に自問して行動しています